

6月1日(土)・大会1日目				
時刻	第1会場 [A201]	第2会場 [A403]	第3会場 [A203]	第4会場 [AB02]
9:30-10:30	1-1 野原 慎司(東京大学) 論題:ケインズとスミスー市場観を巡って 司会者:高 哲男(九州産業大学) 討論者:中村 隆之(青山学院大学)	2-1 陶 芸(湖北工程学院) 論題:日本福祉経済思想の発展段階 司会者:森下 宏美(北海学園大学) 討論者:永嶋 信二郎(名古屋大学)	3-1 Roland-Fritz (University of Siegen, Ph. D. Student) Title: The Orderly Frameworks of Disorderly Plans - Radical Subjectivism as a Feature of Entangled 報告辞退 Chair: 原谷 直樹(群馬県立女子大学) Discusant: 高見 典和(首都大学東京)	4-1(5) Kyu-Sang-Lee (Ajeou University) Title: Constitutional Political Economy and the Rise of Experimental Economics Chair: 江頭 進(小樽商科大学) Discusant: 荒川 章義(立教大学)
10:40-11:40	1-2 新村 聡(岡山大学・名) 論題:アダム・スミスの大きな政府論の形成過程—『法学講義』から『国富論』への発展— 司会者:渡辺 恵一(京都学園大学) 討論者:立川 潔(成城大学)	2-2 曹 希(山西财经大学経貿外国語学院) 論題:戦後日本経済倫理思想の変遷 司会者:小林 純(立教大学) 討論者:平方 裕久(九州産業大学)	3-2 Hongyan-Zeng (Wuhan University, Ph. D. Candidate) Title: The Logic of Marx's Money 報告辞退 Chair: 福田 進治(弘前大学) Discusant: 佐々木 隆治(立教大学)	4-2 Marius-Kuster (University of Lausanne, Ph. D. Student) Title: Collective Struggle for Existence within the Social Body: Albert Schaffle's metaphorical view 報告辞退 Chair: 佐々木 憲介(北海道大学) Discusant: 尾近 裕幸(國學院大学)
11:40-12:25	昼食(会員控室: A202)			
12:25-13:20	[A201]: 総会			
13:30-14:30	1-3 中澤 信彦(関西大学) 論題:バーク美学思想の経済思想史的含意について 司会者:只腰 親和(中央大学) 討論者:佐藤 空(東洋大学)	2-3, 2-4, 2-5 セッション代表者:結城 剛志(埼玉大学) 価値形態と貨幣:マルクス経済学の転回 大黒 弘慈(京都大学) 論題:資本の統治術 江原 慶(大分大学) 論題:価値の知覚の比較学	3-3 吉田 雅明(専修大学) 論題:ホートリー・コネクション再考 司会者:西川 弘展(大阪市立大学) 討論者:内藤 敦之(大月短期大学)	4-3(6) Matthias-Stoerring (University of Siegen, Ph. D. Student and research assistant) Title: Guetav-Schmoller as a Liberal 報告辞退 Chair: 池田 幸弘(慶應義塾大学) Discusant: 堀 茂樹(Independent Scholar)
14:40-15:40	1-4 招待講演 姫野 順一(長崎外国語大学) 論題:経済学史の方法と意義—私的回顧— 司会者:荒川 章義(立教大学)	泉 正樹(東北学院大学) 論題:価値形態と現代の不換銀行券制度 塩見 由梨(東京大学・院) 論題:Jステュアートにおける商業と産業 討論者:恒木健太郎(専修大学)、古谷豊(東北大学) 司会者:結城 剛志	3-4 桑田 学(福山市立大学) 論題:バトリック・ゲデスとエコノミーの自然化 司会者:佐藤 方宣(関西大学) 討論者:太子堂 正称(東洋大学)	4-4 Viktorija-Mano (Lecturer at University of Roehampton) Title: An Examination of neo-liberal reforms in transition economies 報告辞退 Chair: 吉野 裕介(中京大学) Discusant: 堂目 卓生(大阪大学)
15:50-16:50	1-5 招待講演 村松 茂美(熊本学園大学) 論題:スコットランド、ブリテン、ヨーロッパ—A. フレッチャーの危機認識— 司会者: TBA		3-5 上宮 智之(大阪経済大学) 論題:日野資秀による経済思想の普及構想—忘れられた経済学者の啓蒙活動— 司会者:西岡 幹雄(同志社大学) 討論者:大槻 忠史(群馬大学)	4-5 Henri-Pierre Mottironi (University of Lausanne) Title: When Economists wrote Constitutions : the Joint-Stock Company as a Republican Model in the French Revolutionary Thought (c. 1760 - 1791) Chair: 伊藤 誠一郎(大月短期大学) Discusant: 金子 創(大分大学)
17:00-18:00	1-6 招待講演 施 光恒(九州大学) 論題:リベラリズム理解の欠陥と現代社会の苦境—P.J. デニーン の議論を手がかりに 司会者:江頭 進(小樽商科大学)	2-6 山本 英子(早稲田大学・院) 論題:グラスラン『ペテルブルグ論文』におけるルソーの「労働による土地所有権」と、分業・交換経済 司会者:坂本 達哉(慶應義塾大学) 討論者:安藤 裕介(立教大学)	3-6 今池 康人(関西医科大学・非) 論題:マイケル・ポランニーの自生的秩序論と専門家の役割—専門家主義とハーヴェイ・ロードの前提 司会者:小島 秀信(同志社大学) 討論者:中矢 俊博(南山大学)	4-6 Luciano Carment (University of Sydney, Ph. D. Candidate) Title: Shinohara Miyohiei and Dual Structure Chair: 藤田 菜々子(名古屋大学) Discusant: 牧野 邦昭(摂南大学)
18:15-20:15	懇親会 会場:文系センター棟16階スカイラウンジ			

プログラムについては変更の可能性があります。最新版は学会ホームページ(Jshet.net)をご覧ください。

6月2日(日)・大会2日目				
時刻	第1会場 [A201]	第2会場 [A403]	第3会場 [A203]	第4会場 [AB02]
9:30-10:30	1-7 石井 穰(関東学院大学) 論題: ジョン・バートンにおける道徳的抑制論と農業主義 司会者: 柳沢 哲哉(埼玉大学) 討論者: 若松 直幸(大阪国際大学)	2-7 清水 徹朗(農林中金総合研究所) 論題: 新渡戸稲造の農政思想と『武士道』 司会者: 森岡 邦泰(大阪商業大学) 討論者: 山本 慎平(北星学園大学)	3-7 仲北浦 淳基(同志社大学) 論題: D. H. ロバートソンの分配論 —政策論からの再構成 司会者: 藤井 賢治(青山学院大学) 討論者: 伊藤 宣広(高崎経済大学)	4-7 Roland Fritz (University of Siegen) Title: Ludwig Lachmann as an Institutional Economist Chair: 原谷 直樹(群馬県立女子大学) Discussant: TBA
10:40-11:40	1-8 八木 紀一郎(摂南大学) 論題: 経済思想史におけるマルクスの資本理論 —マルクス、古典派、オーストリア学派、成長理論 司会者: 竹永 進(大東文化大学) 討論者: 岡田 元浩(甲南大学)	2-8 根本 志保子(日本大学) 論題: 一楽照雄の社会経済思想と日本の有機農産物「産消提携」 運動 司会者: 生垣 琴絵(沖縄国際大学) 討論者: 板井 広明(お茶の水女子大学)	3-8 Heon-Hong (Yonsei University) Title: Controversy over demand-led growth in the context of the recent Korea 報告辞退 Chair: 江里口 拓(西南学院大学) Discussant: 橋本 努(北海道大学)	4-8 Justine Loulergue (University of Lausanne, Ph. D. Student) Title: Uses of the concept of Equilibrium in French speaking XIXth century economics Chair: 壽里 竜(慶應義塾大学) Discussant: 谷田 利文(京都大学)
11:40-12:25	昼食(会員控室: A202)			
12:25-13:25	1-9 佐藤 有史(立教大学) 論題: 古典派貨幣理論の前提 司会者: 千賀 重義(横浜市立大学) 討論者: 村井 明彦(関西大学)	2-9, 2-10, 2-11 セッション代表者: 山崎 好裕(福岡大学) 東アジア儒教圏における経済思想の萌芽 陳 章錫(南華大学) 論題: 中国明代・清代の主意説と人欲論 ソン ヨンシク(ウルサン大学) 論題: 粟谷・李珥の社会経済思想	3-9 小峯 敦(龍谷大学)・下平裕之(山形大学) 論題: 質から量に迫る —テキストマイニングと経済学史の方法 司会者: 中井 大介(近畿大学) 討論者: 金井 辰郎(東北工業大学)	4-9 Natalia Bracarense (North Central College)・Reeves Johnson (Maryville College) Title: Business Cycles as the Foundation of Latin American Structuralism Chair: 出雲 雅志(神奈川大学) Discussant: 服部 茂幸(同志社大学)
13:35-14:35	1-10 黒木 龍三(立教大学) 論題: チュルゴの「価値と貨幣」 司会者: 高橋 信勝(明治大学) 討論者: 米田 昇平(大阪産業大学)	山崎 好裕(福岡大学) 論題: 日本儒教における人性論と経済思想 討論者: 陳 章錫、ソン ヨンシク、山崎 好裕 司会者: 小室 正紀(慶応義塾大学)	3-10 川俣 雅弘(慶應義塾大学) 論題: 仮想的マクロ経済学史とケインズ革命 司会者: 廣瀬 弘毅(福井県立大学) 討論者: 松尾 匡(立命館大学)	4-10 Robert McMaster (University of Glasgow) Title: A road not taken? A brief history of care in economic thought Chair: 山崎 聡(高知大学) Discussant: 井上 義朗(中央大学)
14:45-15:45	1-11 中宮 光隆(熊本県立大学) 論題: 「異端の経済学」の正当性 —シモンディ『経済学新原理』出版200年に因んで 司会者: 奥田 敬(甲南大学) 討論者: 喜多見 洋(大阪産業大学)		3-11 田中 秀臣(上武大学) 論題: マルクス、レーニンの切手とプロパガンダ —杉原四郎没後10年を記念して 司会者: 塚本 恭章(愛知大学) 討論者: 植村 邦彦(関西大学)	4-11 David Sarech (University of Lausanne, Ph.D. Student) Title: Firmin Oulès and the “New Lausanne School” Chair: 本郷 亮(関西学院大学) Discussant: 高橋 聡(明治大学)

プログラムについては変更の可能性があります。最新版は学会ホームページ(Jshet.net)をご覧ください。

英語による報告(予定)